

ORICON

2016年3月期 決算説明会資料

2016年5月9日

オリコン株式会社（証券コード：4800）

アジェンダ

1. 2016年3月期 決算の概要
2. 2017年3月期の見通し
3. 事業の取組み
4. ご参考データ

- コミュニケーション事業が増収（前期比+18.9%）全社を牽引
- モバイル事業（前期比▲15.3%）、
雑誌事業（前期比▲21.2%）は減収
- 資産売却による特別利益もあり、減収・増益 となりました。

売上高：	4,301 百万円	前期比	4.6% 減
営業利益：	388 百万円	前期比	21.7% 減
経常利益：	347 百万円	前期比	21.2% 減
純利益：	331 百万円	前期比	43.3% 増

1-2 連結損益計算書

(単位：百万円)	2015年3月期	2016年3月期	前期比	
			(額)	(率)
売上高	4,510	4,301	▲208	▲4.6%
売上原価 (原価率)	2,260 (50.1%)	2,264 (52.6%)	+4	+0.2%
差引売上総利益 (売上総利益率)	2,250 (49.9%)	2,037 (47.4%)	▲212	▲9.5%
販管費 (販管費率)	1,754 (38.9%)	1,649 (38.3%)	▲104	▲6.0%
営業利益 (営業利益率)	495 (11.0%)	388 (9.0%)	▲107	▲21.7%
経常利益 (経常利益率)	440 (9.8%)	347 (8.1%)	▲93	▲21.2%
税引前純利益 (税引前純利益率)	460 (10.2%)	419 (9.7%)	▲41	▲9.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (純利益率)	231 (5.1%)	331 (7.7%)	+100	+43.3%

【売上高】

主な増収要因

コミュニケーション事業 +242百万円(+18.9%)

主な減収要因

モバイル事業 ▲235百万(▲15.3%)

雑誌事業 ▲199百万円(▲21.2%)

・うち「オリ★スタ」 ▲79百万

・うち「デ・ビュー」 ▲101百万 (前期末で休刊)

・原価+販管費 ▲100百万の削減

【営業利益】

主な増益要因

コミュニケーション事業 +46百万円(+8.7%)

主な減益要因

モバイル事業 ▲137百万円 (▲17.5%)

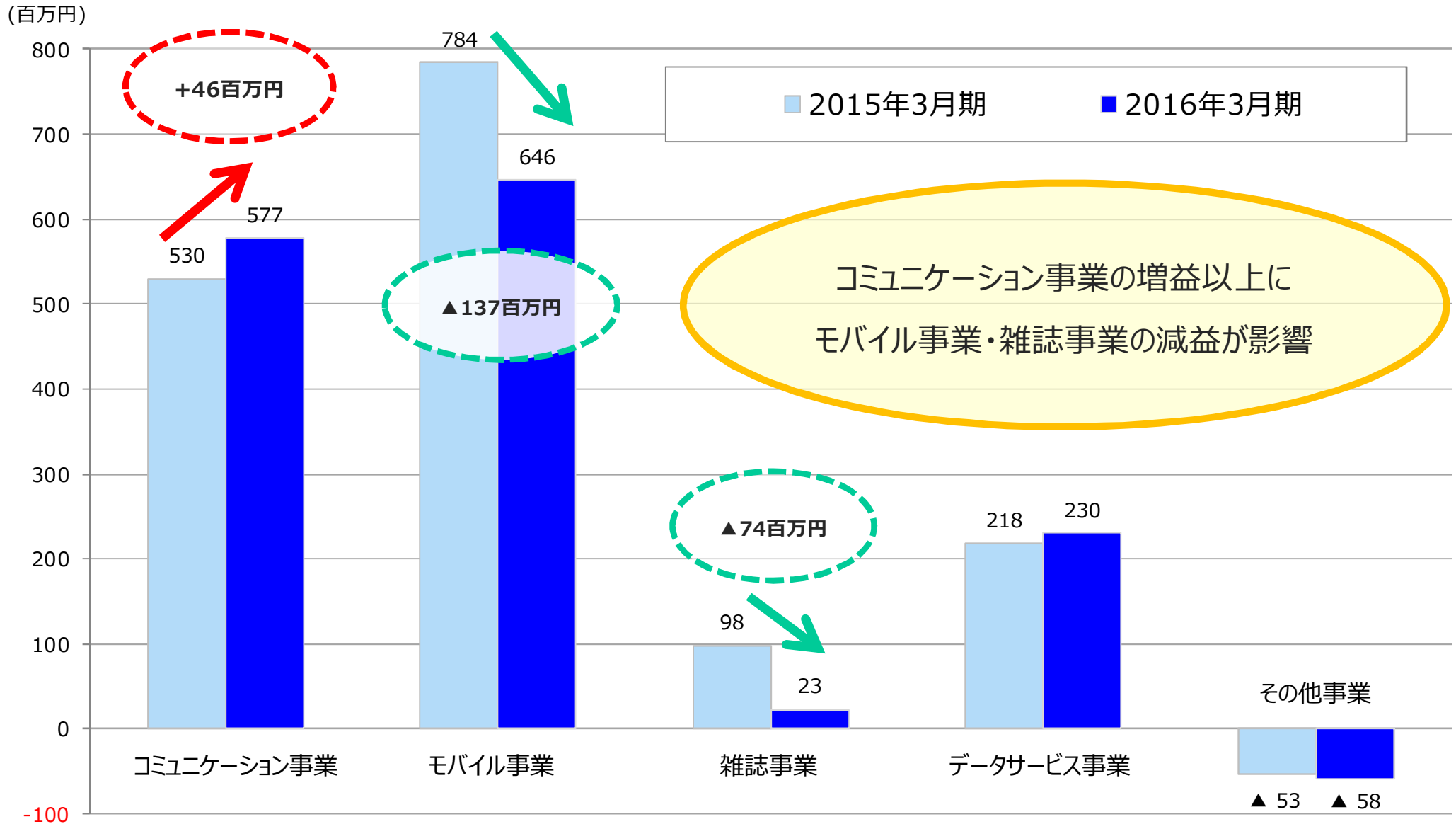
雑誌事業 ▲74百万円 (▲75.8%)

有価証券売却益 +98百万円

コミュニケーション事業 前期比+18.9% 雑誌事業 前期比▲21.2%

(単位：百万円、百万円未満を切捨て)	2015年3月期	2016年3月期	前年同期比	
			(額)	(率)
コミュニケーション事業	1,279	1,522	+242	+18.9%
顧客満足度 (CS) 調査事業	635	772	+137	+21.6%
バナー型広告・タイアップ型広告等	644	749	+104	+16.3%
モバイル事業	1,543	1,307	▲235	▲15.3%
フィーチャーフォン向け (着うたフル・着うた・着メロ・情報系)	1,142	899	▲242	▲21.3%
スマートフォン向け音楽配信	401	408	+6	+1.7%
雑誌事業	941	741	▲199	▲21.2%
データサービス事業	601	605	+4	+0.7%
その他 (ソーシャルゲーム事業・太陽光発電事業等)	144	125	▲19	▲13.3%
売上高合計	4,510	4,301	▲208	▲4.6%

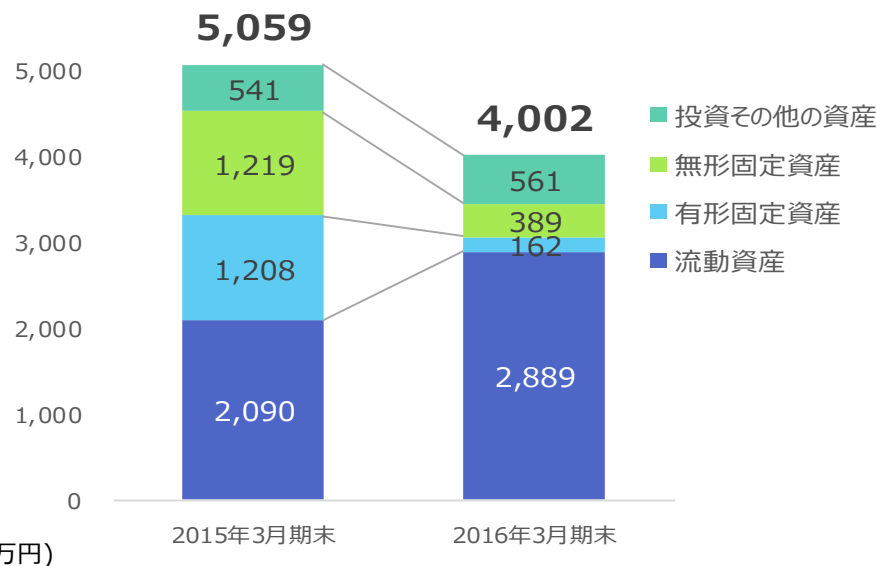
コミュニケーション事業 前期比+8.8% モバイル事業 前期比▲17.5%



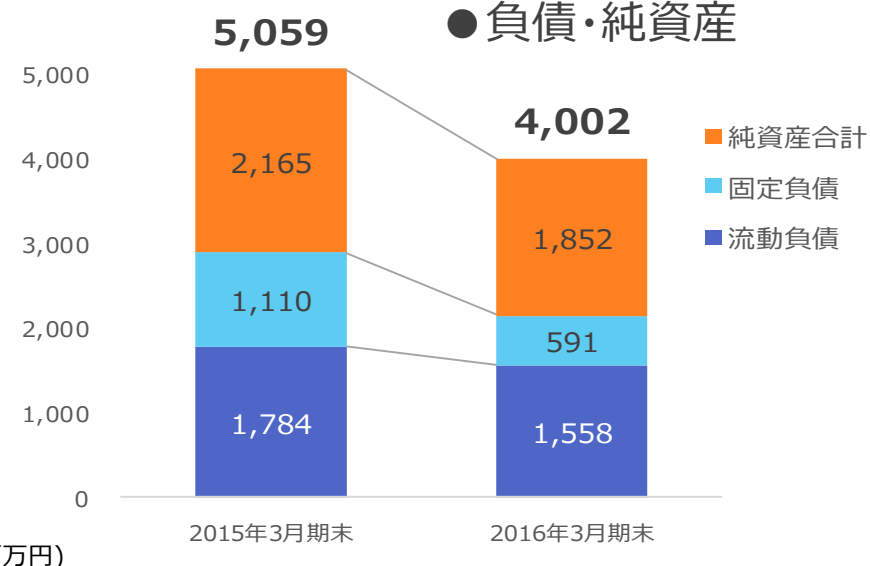
-100

発電所売却、のれん償却により固定資産及び負債・純資産減少

●資産



●負債・純資産



(単位：百万円)	2015年3月期末	2016年3月期末	増減
資産合計	5,059	4,002	▲1,056
流動資産	2,090	2,889	+798
有形固定資産	1,208	162	▲1,045
無形固定資産	1,219	389	▲829
投資その他の資産	541	561	+19

(単位：百万円)	2015年3月期末	2016年3月期末	増減
負債・純資産合計	5,059	4,002	▲1,056
負債合計	2,894	2,150	▲743
流動負債	1,784	1,558	▲225
固定負債	1,110	591	▲518
純資産合計	2,165	1,852	▲312

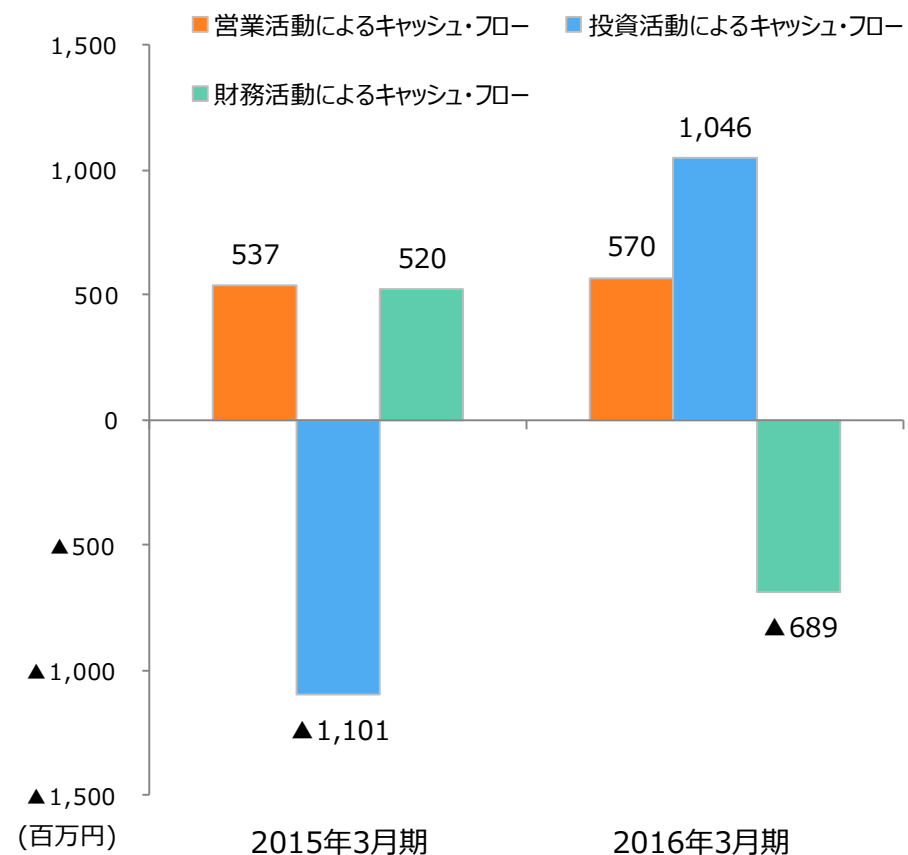
「企業結合に関する会計基準」等の適用によるのれん減少（無形固定資産▲527百万円）
 太陽光発電所2基を売却（有形固定資産▲1,152百万円）

●現預金 1,764百万円 > 有利子負債 1,370百万円（現預金が+394百万円上回る）

●自己資本比率は46.6%（前期末から+3.6ポイント）

1-6 連結キャッシュ・フロー

(単位：百万円)	2015年3月期	2016年3月期	前期比 増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	537	570	+32
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲1,101	1,046	+2,148
財務活動によるキャッシュ・フロー	520	▲ 689	▲1,209
現金及び現金同等物の増減額	▲44	927	+971
現金及び現金同等物の期首残高	881	837	▲44
現金及び現金同等物の期末残高	837	1,764	+927



固定資産売却により投資C/F増加、借入金返済により財務C/F減少
 フリー・キャッシュフローは1,617百万円（前期比+2,181百万円）

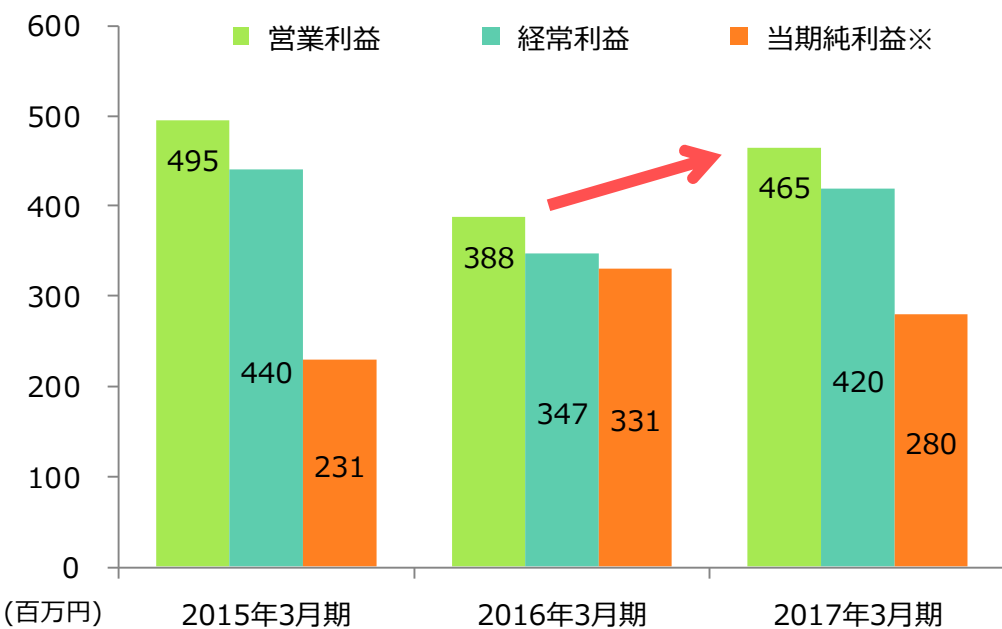
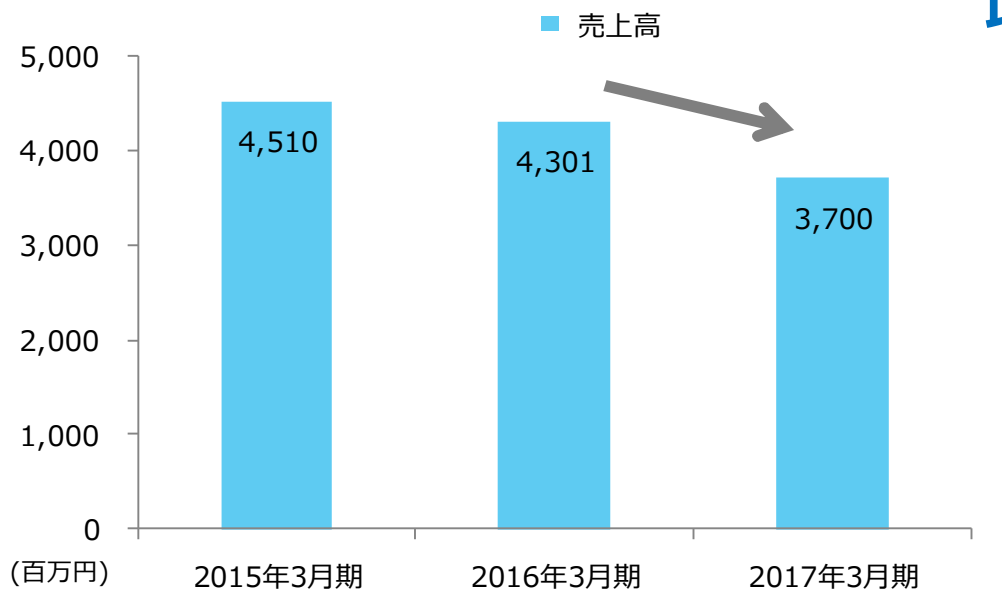
●セグメント別売上高予想

モバイル、雑誌の縮小により減収を見込む一方で コミュニケーション事業の成長に最大限注力

(単位：百万円、百万円未満を切捨て)	2016年3月期 [実績]	2017年3月期 [予想]	前期比	
			(額)	(率)
コミュニケーション事業	1,522	1,679	+157	+10.4%
顧客満足度 (CS) 調査事業	772	888	+115	+15.0%
バナー型広告・タイアップ型広告等	749	791	+42	+5.6%
モバイル事業	1,307	1,076	▲230	▲17.6%
フィーチャーフォン向け (着うたフル・着うた・着メロ・情報系)	899	677	▲221	▲24.6%
スマートフォン向け音楽配信	408	398	▲9	▲2.2%
雑誌事業	741	318	▲423	▲57.1%
データサービス事業	605	619	+13	+2.3%
その他 (ソーシャルゲーム事業・太陽光発電事業等)	125	6	▲118	▲94.5%
売上高合計	4,301	3,700	▲600	▲14.0%

2 2017年3月期の見通し②

● 連結業績予想



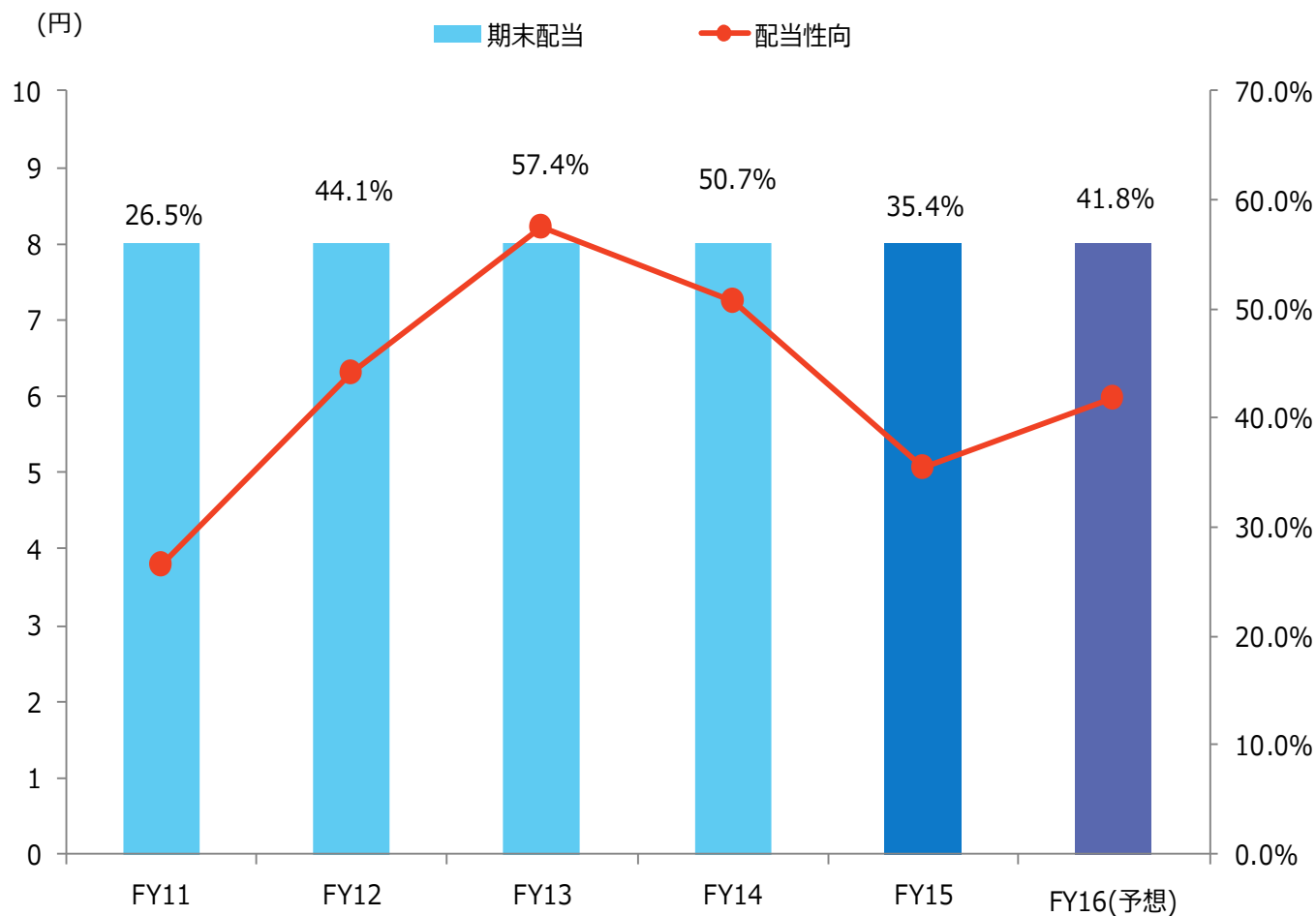
収益構造をさらに改善し、営業増益を目指す

(単位：百万円)	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期 連結予想	前期比
売上高	4,510	4,301	3,700	▲14.0%
営業利益	495	388	465	+19.8%
経常利益	440	347	420	+21.0%
当期純利益※	231	331	280	▲15.4%

※ 親会社株主に帰属する当期純利益

● 配当金について

株主還元を最重要視し、可能な限り安定配当を継続



● 2015年9月18日

自己株式の消却を実施
(677,800株)

● 2016年3月期 (当期)

期末配当
1株当たり 8円の配当実施

● 2017年3月期においても

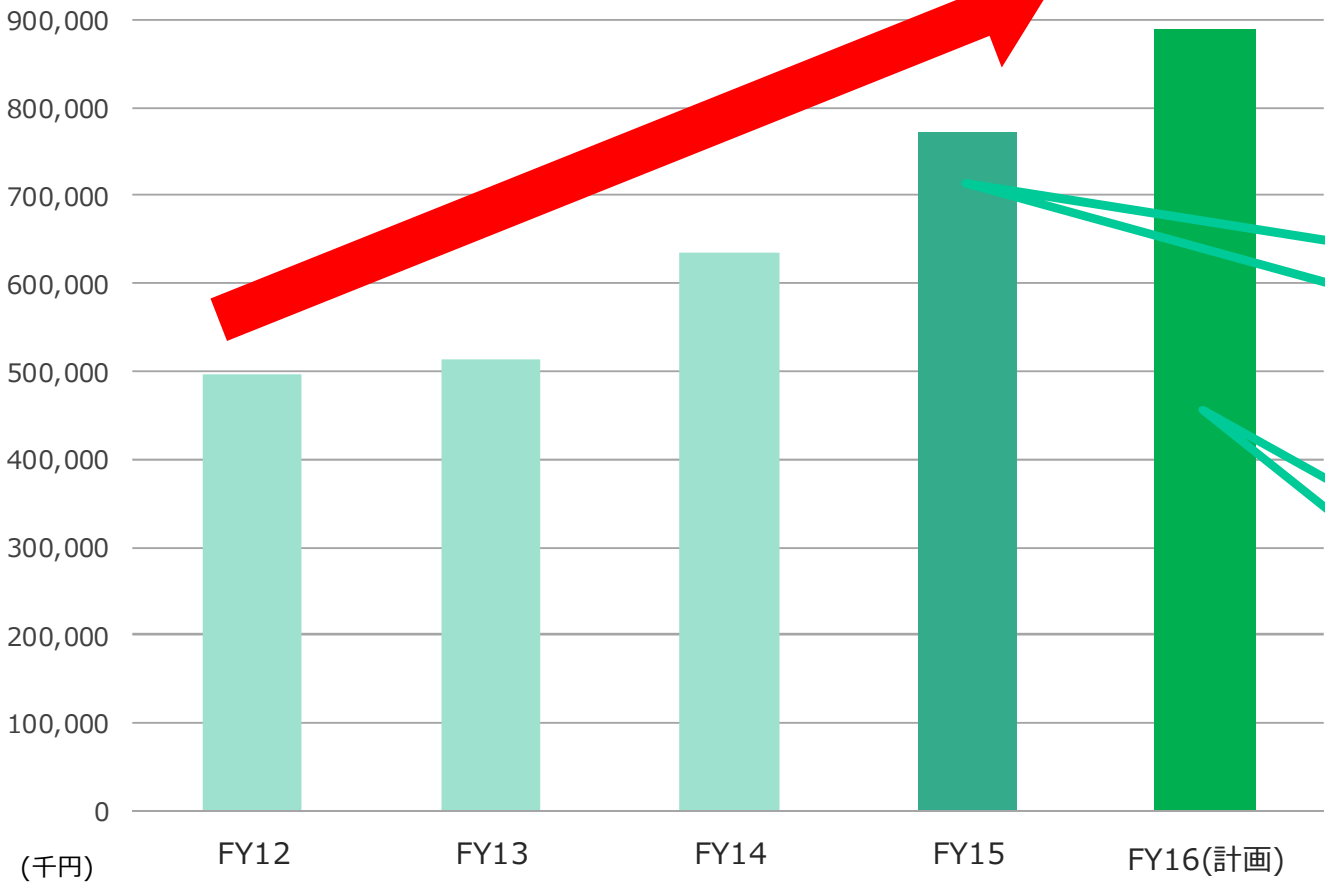
期末配当
1株当たり 8円の配当予定

(注) 当社は平成25年(2013年)4月に普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。
推移比較のため分割以前の数値を分割以降の単位に換算して表示しております。

◆顧客満足度(CS)調査事業 基幹事業として堅調に成長



売上推移



通期前年同期比
121.6%

2017年3月期は
当期比115%の計画

◆顧客満足度(CS)調査事業

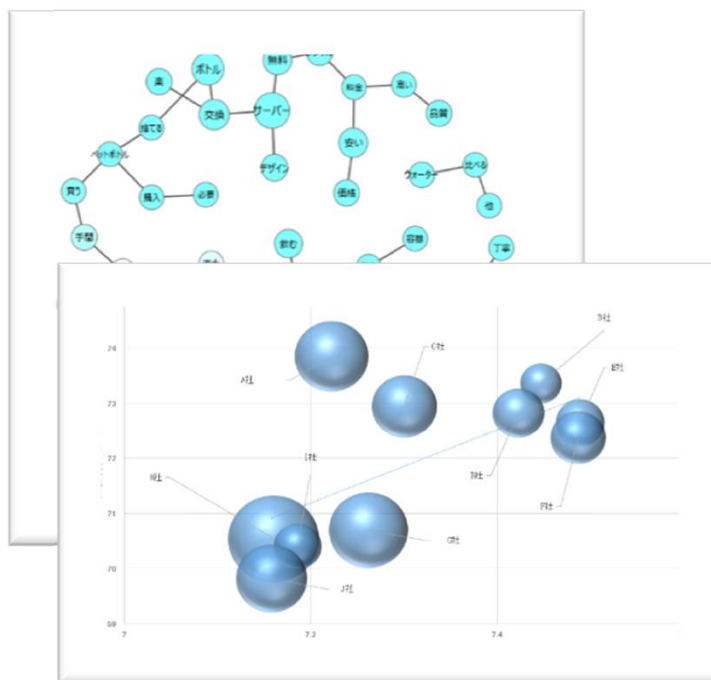
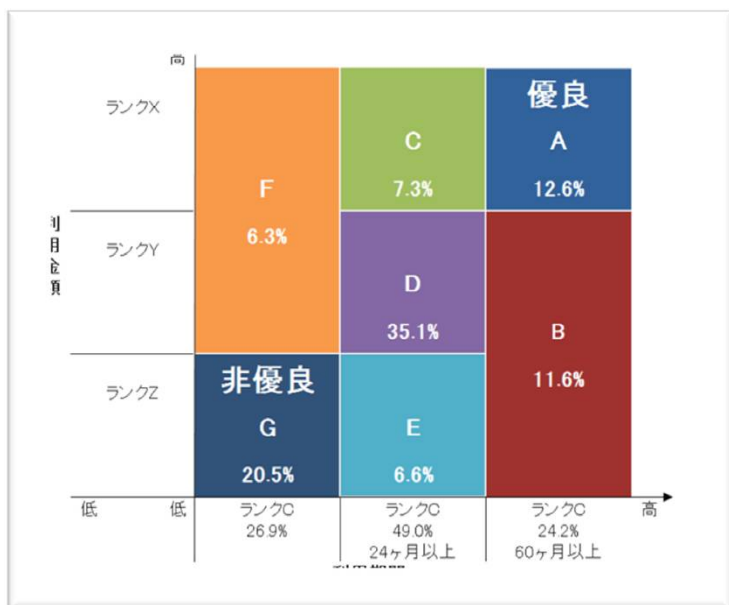


ランキングの集計・調査手法を大幅に刷新 (平成28年4月)

～従来の手法・ロジックをさらに改良～

「偏差値の考え方」を取り入れ、さらに「業界それぞれの平均値」を加味することでより分かり易く、堅牢・安定的な評価の算出が可能となった

⇒調査分析データ販売において、個社向けの販売機会増



経済産業省 サービス政策課
佐々木課長（写真右）を訪問し、新ロジック
手法についてのレポートを提出
(2016.04.28)

ロイヤリティ分析など、様々な調査指標を提供

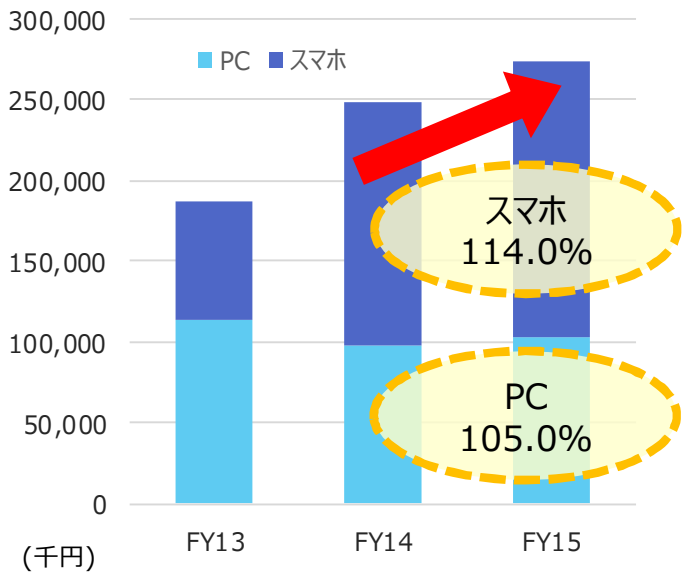
◆WEBサイトバナー・タイアップ型広告

- ・スマートフォン向けが好調
- ・ニュース、タイアップ広告も前年比超え

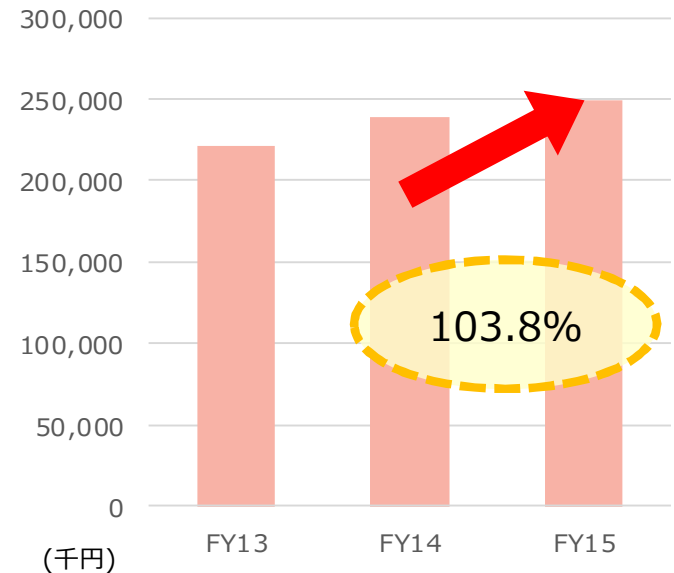


主な売上の推移

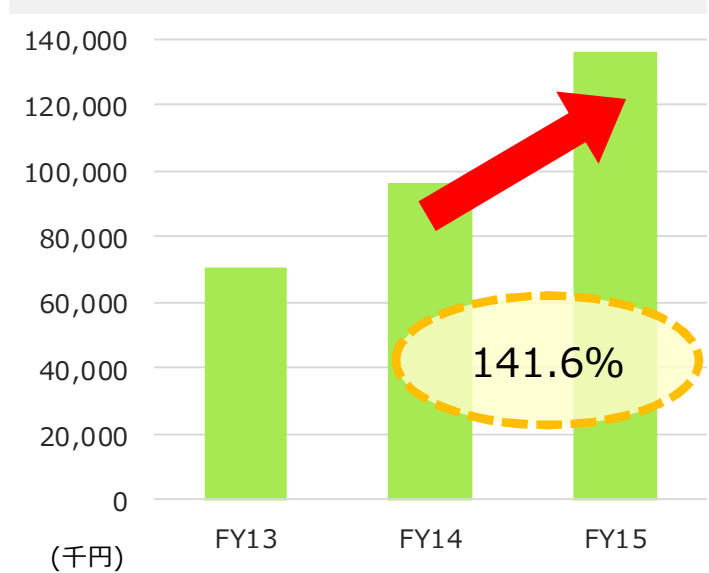
バナー広告



タイアップ広告



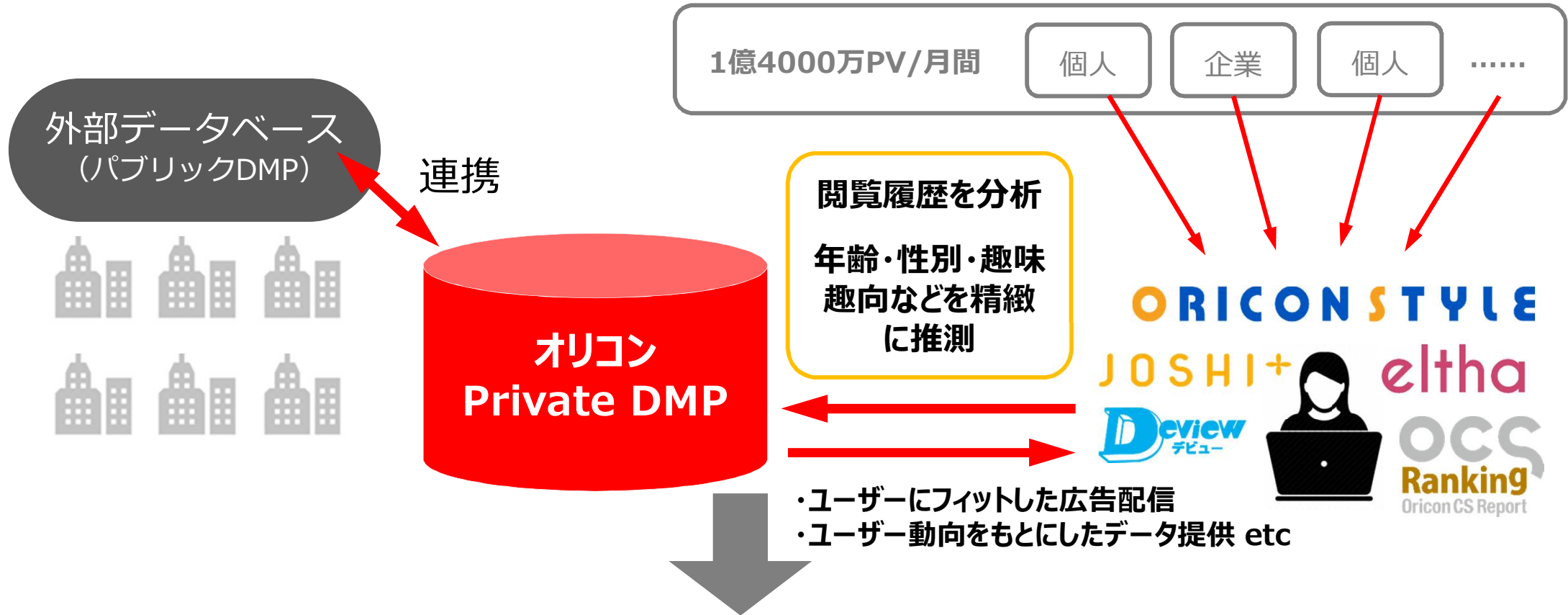
ニュース提供



◆WEBサイトバナー・タイアップ型広告

来訪者データを蓄積し独自のDMP※構築強化

※DMP (データ・マネージメント・プラットフォーム)



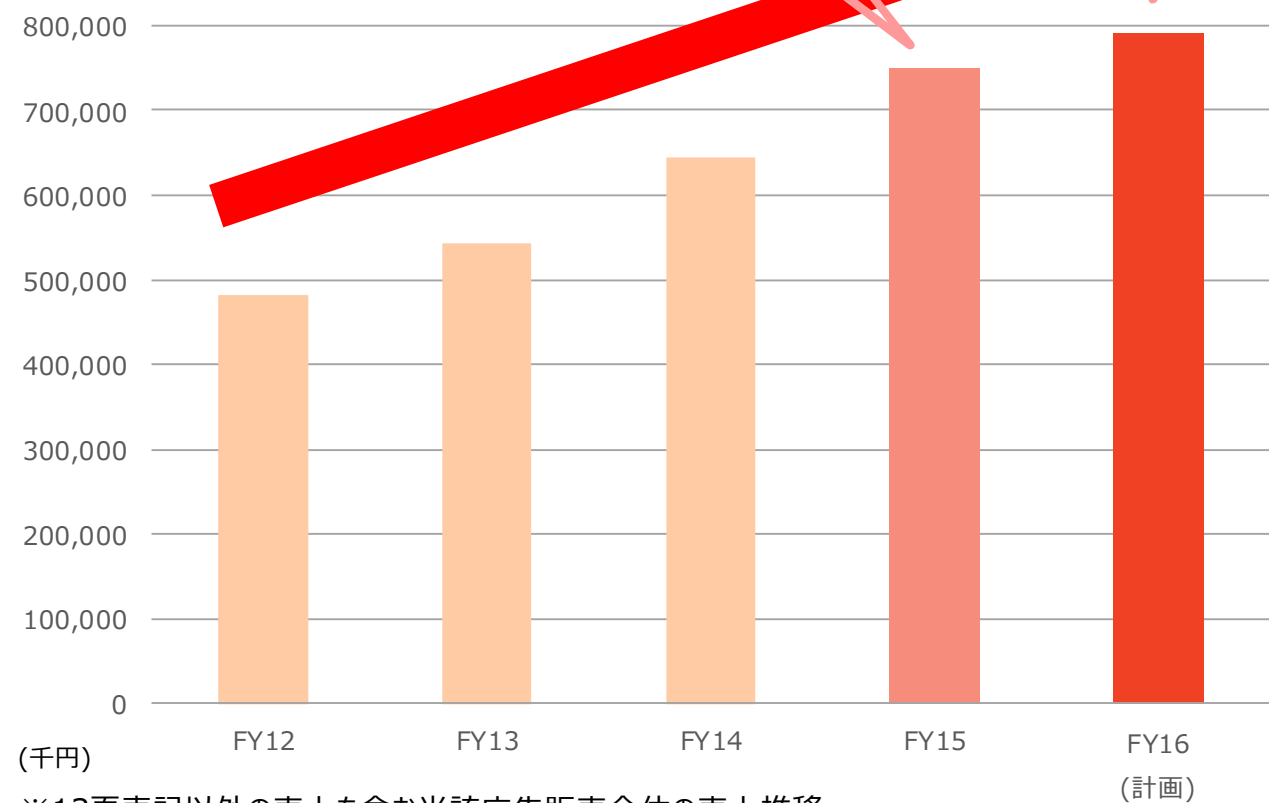
コミュニケーション事業（インターネット広告販売、顧客満足度調査事業）の収益拡大へ

◆WEBサイトバナー・タイアップ型広告

通期前年同期比
116.3%

2017年3月期は
当期比**105.6%**の計画

売上推移



※13頁表記以外の売上を含む当該広告販売全体の売上推移



- ・WEB「デ・ビュー」 前期休刊した雑誌統合により売上前期比増
- ・当期休刊した雑誌「オリ★スタ」についてもWEBへの統合を推進していく



男性向け新サイト「OLIVER」
・継続したメディア力強化への取組み

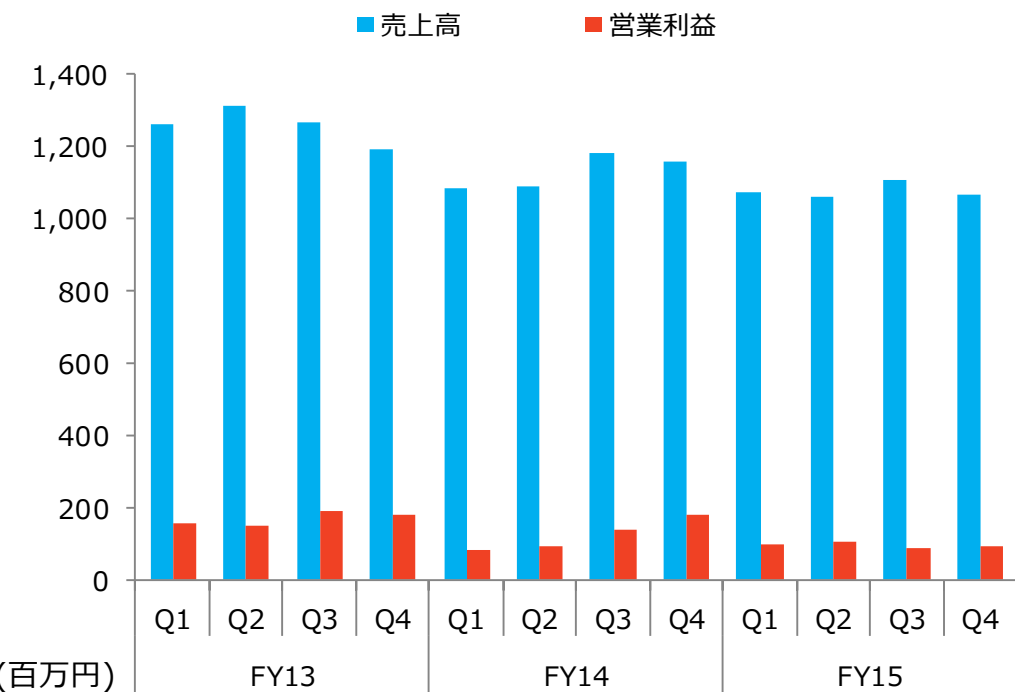
◆ビッグデータ事業

- 金融プロジェクトは事業化を見送り
- モデルの研究開発を経て培ったノウハウと人材を多角的活用
→ 「AI技術」を用いた事業開発部門を新設
アドテクノロジー分野など当社ビジネスの高収益化

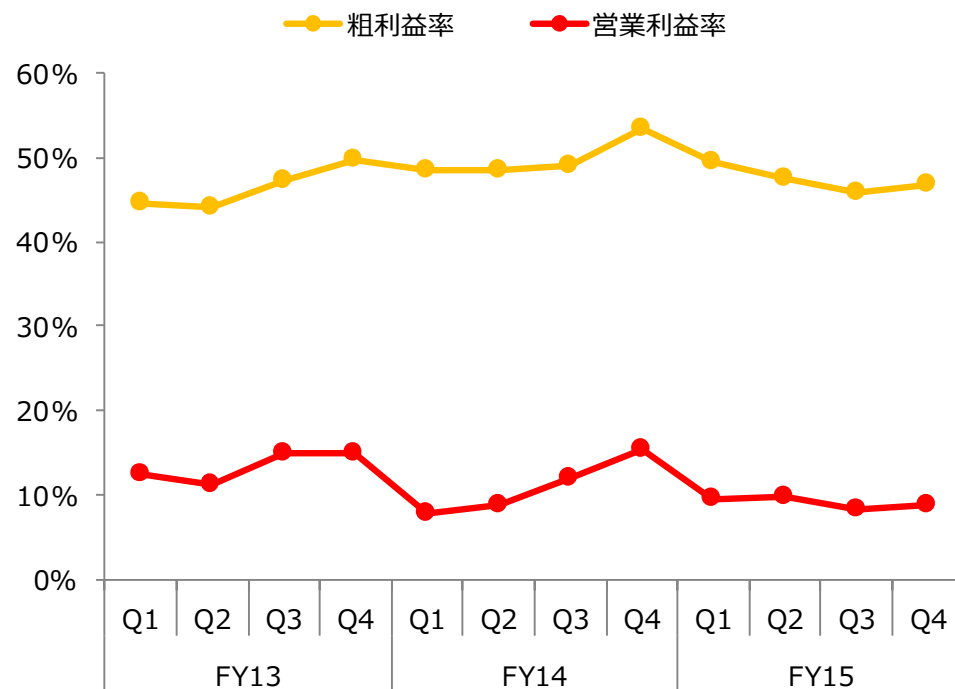
◆エネルギー事業

- 太陽光発電所の売却
2015年11月4日 第1号機（長崎県大村市）
2016年3月18日 第2号機（栃木県矢板市）
- マイクロ波・マグネシウム電池関連の研究開発については継続

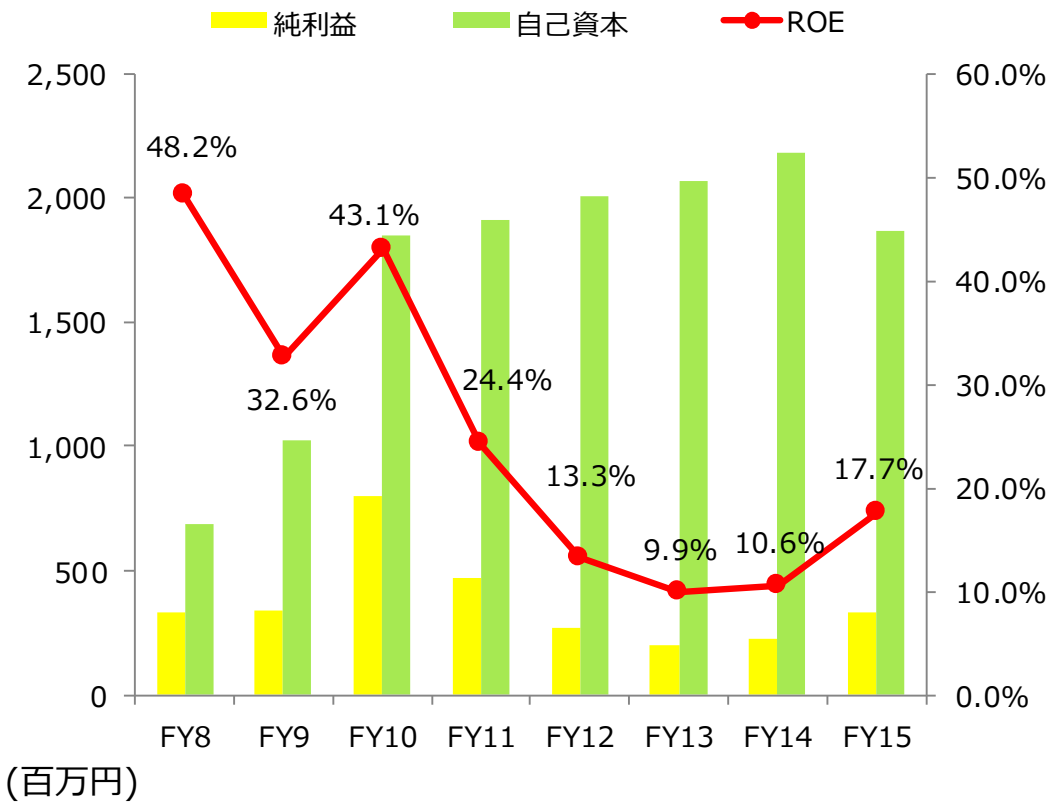
◆ 四半期推移



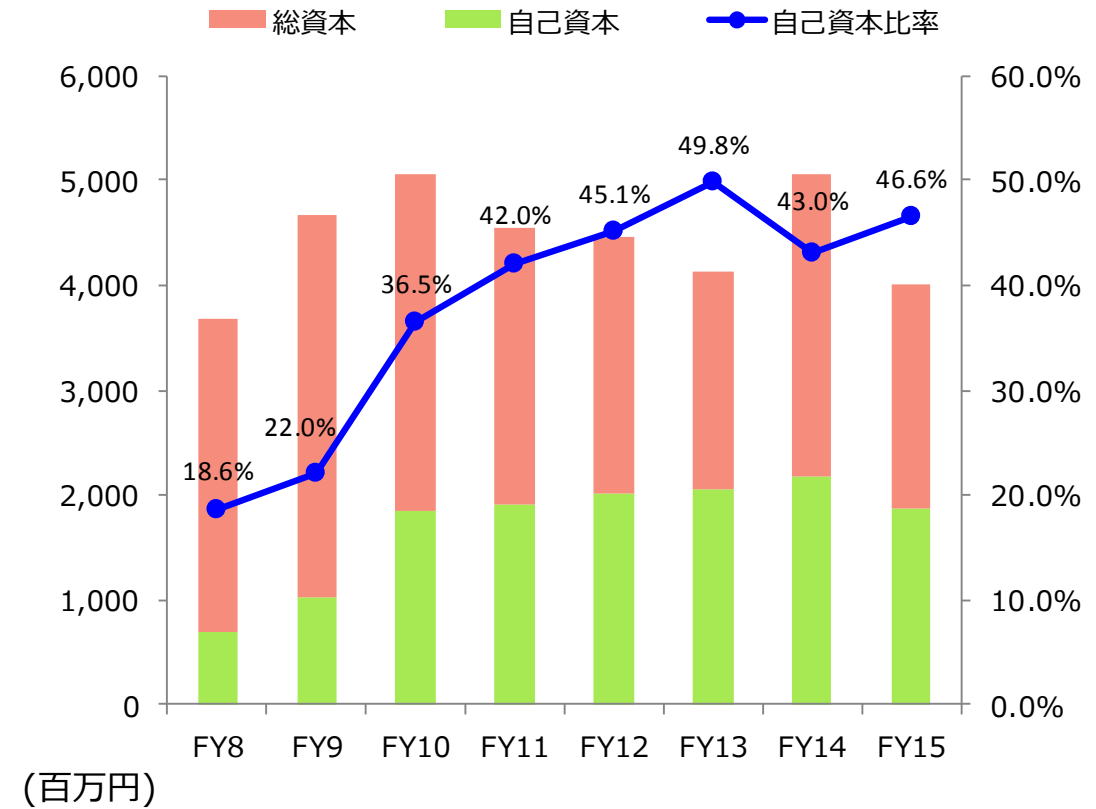
◆ 利益率



◆ ROE



◆ 自己資本比率



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

※ 着うた、着うたフルは、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。

※ その他記載されている製品名、サービス名などは、該当する各社の商標または登録商標です。

オリコン株式会社
<http://www.oricon.jp/>